

ゼロ・ウェイスト あかし



みんなでごみをへらそう

あかし
ごみ減量通信

Vol.6

2025年2月号

発行 / 明石市 資源循環課

ワークショップに約300人が参加／



発表

みんなで考えた ごみ減量アイデア

昨年、市内8か所とごみ減量推進協議会でワークショップを開催。
参加者から出たごみを減らすためのアイデアを紹介します。

ムダなものは買わない

冷蔵庫チェック
してから
買い物へ



手前どりで
ロスを
なくす



マイボトル
マイバッグ

割りばしや
ブックカバー
は断る



食べきり・水切り・使い切り

野菜くずで
新メニューを
考える



生ごみネットは
一晩つるして
水を切る



生ごみ処理機や
コンポストで
肥料にする



食べられる
ものは
皮ごと食べる

家の中に

回収BOX置いてリサイクル

通販の段ボール
や紙袋を再利用
して分別する

ペットボトルの
キャップと
ラベルを外す



スーパーの
店頭回収に
持っていく



そもそも…

ごみにならない工夫

学校の
プリントは
印刷しない

電子レシート
に切り替え



圧力なべで
骨までやわらか〜



ごみの出ない
メニュー
にする

トイレット
ペーパーを
芯なしタイプ
にする



『もったいない』をなくすために…裏面へ続く

『もったいない』をなくすために…

使わないものは 欲しい人へ

不要なタオルは
施設に寄贈



子どものおもちゃは
リサイクル

また使って
もらえる♪

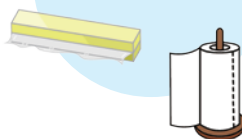


とことん使う

チューブは切って
使い切る



ラップ
キッチンペーパーは
何回か使う



チラシの裏面は
メモがわり



古タオルは
ウエスや雑巾に



こんなことにも使える

使い終わった
ハブラシでお掃除



掃除が終わったら
キレイに洗って
ハブラシリサイクルへ！



牛乳パックは
まな板にも使える



破れたくつ下で
窓みがき



今日からできる
アイディアもいっぱいあるね！

ワークショップ参加者の声

市の取り組みも紹介



アイディア出し



意見交換にも
熱が入ります

グループの意見交換で知ることができた新しい
取り組みを、今後の行動にも前向きに活かして、
ごみ減量に努めていきたい。



周りの方の意識の高さに刺激を受けました。
自分も常日ごろから身近なごみのこと
について意識してみようと思いました。

ごみについて話ができただけは
楽しかった。みんな同じように、悩んで
いることが分かった。みんなでルールを
守っていくことが大切だと感じました。



日々の小さな積み重ねが、明石市のごみ減量につながります。
ワークショップで出た様々なアイディアを、ぜひ、あなたの日常
に取り入れてみてください！

